

進路だより



平成26年度 進路状況

中学部卒業生19名は、全員本校高等部を受検する予定です。

高等部卒業生34名は、福祉就労（福祉施設サービス利用）が20名、一般就労（企業の障害者雇用）が13名、県南産業技術専門校の委託訓練が1名です。卒業後も本校で学んだことを生かし成長してほしいと思います。

中学部

中学部卒業生19名	【進路先】	人数
	本校高等部受検予定	19名

高等部

【福祉就労 20名】

【障害者自立支援法に基づく施設】	福祉サービス	主な作業内容	人数	所在地
社会就労センターきたざと	就労継続支援B型	軽作業	1名	足利市利保町
	生活介護	軽作業	2名	足利市利保町
愛光園 山川事業所	就労継続支援B型	リネン	1名	足利市山川町
やまゆり学園	生活介護	軽作業	1名	足利市大沼田町
社会福祉法人 渡良瀬会 水車 コミュニティーセンターよこまち	就労継続支援B型	カフェ	1名	足利市葉鹿町
あかまつ作業所	生活介護	軽作業	1名	足利市田島町
とちのみ会 こなかの森	自立訓練	軽作業	3名	佐野市小中町
とちのみ会 和泉	生活介護	軽作業	4名	佐野市栃本町
はなことば	就労継続支援B型	フラワーアレンジメント	1名	佐野市石塚町
愛光園 あずま事業所	生活介護	軽作業	1名	佐野市上羽田町
愛光園 一歩	就労継続支援B型	菓子製造補助	2名	足利市大久保町
セルプみなみ	就労継続支援B型	軽作業	1名	足利市県町
ブローニュの森	就労継続支援B型	軽作業	1名	佐野市赤見町

【就職者 14名】

【就職】	事業所名	作業内容	人数	所在地
(株)エヌエス		ブラインドの梱包・出荷	1名	佐野市高萩町
(株)ヤオコー足利八幡店		青果部門品だし・整理	1名	足利市八幡町
(株)カインズ佐野店		商品の品だし・商品化	1名	佐野市浅沼町
(株)アムコ		自動車部品の組み立て	1名	桐生市広沢町
足利吉田プラ工業(株)		プラスチック製品製造補助	1名	足利市福富町
(株)ヤマト運輸佐野大橋営業所		宅急便荷物の仕分け作業	1名	佐野市大橋町
スバルブルーム(株)		寮の清掃	2名	邑楽郡大泉町
社会福祉法人常磐福祉会 万葉		食器の洗浄・収納	1名	佐野市堀米町
富岡食品(株)		運搬コンテナの洗浄・整理	1名	佐野市下彦馬町
(株)CKP		自動車部品製造補助	2名	佐野市高萩町
三友工業(株)		アルミフェンス等の製造	1名	足利市小俣町
(株)ベネッセ両毛(県南産技校委託訓練)		アルミの分別・リサイクル	1名	足利市堀込町

高等部 就業体験学習

2月～3月にかけて、高等部1年生徒19名が、就業体験見学・学習を行いました。2年生の先輩たちの体験先である「とりせん助戸店」「カインズホーム足利大月店」「オートアールズ足利弥生店」に数名ずつ出向き、半日から一日に渡って、2年生の先輩たちの仕事ぶりを見学したり、実際に仕事を体験してきました。

とりせんでは、まず飲料水やデザート、菓子類などの商品を丁寧に扱うことが大切であることを学びました。また、商品の賞味期限の日付けをチェックし、陳列の順序を考えながら置く難しさを痛感しました。

カインズホームでは、商品陳列用の仕切りや値札を整理したり、正しい場所に並べ直したりする仕事に取り組みました。



慣れない仕事ぶりを見た一人のお客さんが、手紙を下さいました。一生懸命さが周囲に伝わったのか、心温まる言葉を頂き、今後のよい励みになりました。

オートアールズでは、駐車場や店内の清掃、商品のほこり取りなどに取り組みました。ものを買いに来る人は、やはり日常生活中への新鮮な刺激を欲しているわけですから、その場所は常に綺麗でなければいけないという精神が大切であることを改めて知らされました。

実際の職場で働くことのできる貴重な学習です。程よい緊張感、お客さまから伝わる感謝の気持ち、仕事を終えた時の達成感、ひとつひとつの経験が、財産になります。今後の現場実習に向けて、よい第一歩が踏み出されました。



進路指導部長より

今年度も高等部から34名の生徒が社会人の仲間入りをします。一般就労は13名となりました。2年生から複数の現場実習を体験し、進路先について考え、3年生からは就労先を決めて、地道に実習を積み重ねてきた結果が出たのだと思います。今年度は内定の決定が早く、2月中にすべての企業から求人票を出していただきました。就職した後、いかに継続するかは、周りの観察が必要です。本人の様子で何かおかしいと感じたら、すぐに学校に連絡をいただければ、支援をしていきます。

施設の利用は20名になります。今年も就労継続支援B型の利用者がいます。施設からの就職者も増えていますので、今後施設で訓練を受けて、将来の自立に向けて取り組みをしていただけたらと思います。また、施設になれるために、じっくりと取り組む必要も出てきます。

県南産業技術専門校の事業主委託訓練というのは、産技校の学生の子供ですが、企業現場で訓練を受ける制度で一般就労と同じように働き、3ヶ月間の訓練を受け、就職を目指す制度です。高等部卒業後訓練を受けられる制度は充実しています。以前は就職率を上げることに力が注がれておりましたが、離職率の高いことが問題になり、職場に定着させるためにはどうしたらよいのかを考えて作られた制度の一つがこの訓練になります。その他、トライアル雇用といって、3ヶ月の試用期間を経て就職できる制度もあります。生徒自身にとって、就労し、定着をするためにはどのような制度を活用するのがよいのか、進路相談会などで話し合えると良いと思います。

4月から総合支援法の中身で変わるものがあります。来年度以降進路だよりでお知らせしますので、必ずお読みください。最後に今年度も実習や見学で御協力をいただきありがとうございました。それぞれの進路先で新しい生活に早く慣れて頑張ってください。卒業後もお子さんの自立に向けてのバックアップをお願いしたいと思います。御卒業おめでとうございます。